

2013-038

2013年1月30日

～ホテル日航大阪 新組織体制を発表～

総支配人室部長に夏山が、料飲部長に谷口が就任

大阪・心斎橋のホテル日航大阪(大阪市中央区西心斎橋 1-3-3、総支配人:ジャン W マーシャル)は、2014年1月組織変更を行い、総支配人室 部長に夏山桂三(なつやまけいぞう)を、この度新設のファシリティー部長兼任として任命、またレストランやバー、宴会部門などの料飲施設オペレーションを担う料飲部長に谷口竜行(たにぐちたつゆき)を任命しました。

夏山桂三は、1981年早稲田大学を卒業後日本航空株式会社に入社、運航管理を担う航務部を皮切りに、マーケティング、企画等に携わってきました。また、在職中には、コーネル大学でホテル経営学科での企業留学も果たし、海外勤務も経験しています。

2000年からは、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®のオープンニングメンバーとして2001年のオープンに携わり、アトラクションなどの運営管理、フードサービスの統括等、主にオペレーションに携わってきました。

今回、豊富な経験で培われたノウハウを活かすべく、JAL ホテルズに入社、この度ホテル日航大阪に着任しました。

ホテル日航大阪は、この度、2014年4月1日よりJAL ホテルズ初のユニバーサル・スタジオ・ジャパン®のアライアンスホテルに加入、提携関係となることを発表しています。これにより、ますます宿泊需要が見込まれ、それを踏まえ、夏山はホテル全体のオペレーション向上を図り、施設管理にも注力して参ります。

着任後、夏山は「道頓堀、心斎橋にも近く、地下鉄駅とも直結しているホテル日航大阪へお越しの国内外のお客様に快適なステイをしていただくために、今後ともより一層、顧客満足度を上げていくべく、ホテル施設の改善をすすめて参ります。」と抱負を述べています。

谷口竜行は、1987年ホテル日航大阪入社後バー部門から職歴をスタート。バー在職中には著名カクテルコンペティションにも出場するなどバーテンダーの経験、また店舗マネージャーとしてメインバー、ラウンジの営業運営で、カクテルコンペティション優勝バーテンダーの育成、カクテル新作ヒット商品を輩出するなど料飲部副部長としてその辣腕を振り、この度長年の豊富な経験を活かし料飲部長に就任いたしました。

今後の展開について谷口は、「大人の社交場である“バー”勤務のなかでお客様から様々なことを学び、それらが現在の自分の糧になっています。『ホテルサービスは行為ではなく心の仕事』を念頭に、スタッフ育成に、またニーズを捉えた商品展開に、ますます顧客満足度向上に努めて参ります。」と話しています。

